

2017年度東海地区協議会研究会運営委員会 第3回議事録

日時：2017年10月13日（金）14時00分～16時30分
場所：東海学園大学名古屋キャンパス（一号館3階 北会議室）
出席者：佐藤・石川（日本福祉大学）、前田（同朋大学・名古屋造形大学）、尾崎・澤木（名古屋女子大学）、古田（愛知大学）、榊岡（愛知工業大学）、田中（金城学院大学）、山際（皇學館大学）、近藤（中部大学）、石川（東海学園大学）、中田（名古屋学院大学）、石田（南山大学）、大橋（人間環境大学）
敬称略

議長は研究会運営委員長校の日本福祉大学の佐藤委員長が担当した。

1. 図書館見学会について

(1) 事後アンケート結果について

石川（宗）委員より、資料 p1～10 のとおり、事後アンケート結果について報告があった。
資料 p8 にあるように、概ね肯定的な回答が多かったとの説明があった。

(2) その他

石川（宗）委員より、見学会に関する『館灯』56号への掲載記録については、見学会担当で原稿（案）を作成しており、次週各大学担当宛てに確認依頼を行う予定との説明があり、了承された。

2. 研究会について（別紙）

前田委員より、別紙に基づき、研究会について次のとおり説明があり、了承、決定した。

- ・研究会参加申込み状況（参加者名簿）について、資料 p4～5 のとおり、公共図書館からの参加1名を含め、合計 55 名の申込みがあった。
- ・資料 p1、配布資料一覧の 8.全体討議用準備シートについては、グループ配布のため一覧から削除し、参加者アンケートの回答期間を 11/13（月）～11/15（水）から 11/13（月）～11/17（金）とする。
- ・資料 p6、情報交換 10 グループでは質問が数多く出される恐れがあるため、7 編成に変更する。また、B グループで 1 名が情報交換に参加しないため、グループ名簿から削除する。
- ・資料 p10、情報交換の時間帯を 15:30～16:10（40 分間）から 15:30～16:00（30 分間）に変更し、16:00～16:10 の 10 分間を運営委員が質問内容を調整する時間に充てる。
- ・情報交換では、松原先生への質問シート回収を 15:55 に、生川氏への質問シート回収は 16:00 に行い、運営委員がそれぞれ松原先生、生川氏と相談しながら 2～3 程度の質問にとりまとめる。（全体討議では、まず松原先生への質問に対する回答を行っていただく。）
- ・会場（331 教室）下見の結果、講演会及び事例報告は、前方エリアで自由席とし、情報交換は、後方エリアで各グループ席を割り振る。
- ・運営委員の集合時間は 11:30、委員長校及び主幹事校については 11:00 の集合とする。（集合場所は 431 控室）
- ・会場（331 教室）の設営は、授業が終了する 12:10 からとする。
- ・参加者への自由配布のため、『館灯』10 部を用意する。

- ・意見交換会は、17:30 開始（19:30 終了）とし、参加者の交通手段は店側が用意するタクシー（4～5 台）での乗り合わせとする。
- ・松原先生は、12:30 に会場到着予定であるが、「平針南住宅」のバス停で、お出迎えすることについて松原先生と確認する。（お出迎えは委員長校）
- ・控室となる 431 教室は、運営委員及び生川氏との昼食場所として、また東海学園大学青山図書館長や講師の控室として使用する。
- ・研究会終了時刻（16:30）までに、松原先生のためのタクシーを用意する。
- ・講演会、事例報告記録用の IC レコーダー（2 台）は、業者より 10 月末までに委員長校へ送付される。（講演会、事例報告以外の記録用としての IC レコーダーは運営委員で準備する。）
- ・撮影用のカメラは撮影担当運営委員の方で準備いただく。
- ・研究会当日までに、参加予定者に対し各大学図書館における障害者サービスの内容について、予め確認のうえ、参加に臨んでほしい旨メール連絡を行う。（主幹事校）
- ・資料 p12～17 の研究会事後アンケートについて、次のとおり変更する。
 - ・3.の質問で、「現在、どのような障害学生支援を行っていますか」を「現在、図書館ではどのような障害学生支援を行っていますか」とする。
 - ・4.の質問「あなたが所属する図書館の「アクティブ・ラーニング・スペース」（設置）について教えてください。」は、今回のテーマ内容から外れるため削除する。
 - ・来年度の実務担当者研修会で取り上げてほしいテーマに関する質問を追加する。

3. コンテンツ係業務報告

田中委員より、資料 p11 に基づき業務報告があり、了承された。なお、J-STAGE が 11 月 25 日に新画面に切り替わること、管理ツールが大幅に変更されることも併せて報告があり、了承された。

4. 2017 年度『館灯』について

澤木委員より、資料 p12 に基づき、2017 年度『館灯』56 号発行案について提案があった。研究会項目に、生川氏の事例報告を追加するとの修正案が示され、決定した。

また、尾崎委員より、報告項目として、安城市の公共施設「アンフォーレ」で行われた「学生協働フェスタ in 東海」については、常任幹事会において東海地区協議会が後援となることが承認されており、『館灯』に掲載するとの説明があり、了承された。

5. その他

次回第 4 回運営委員会は、12 月第 2 週くらいのところで調整を行うことを確認した。

以上
記録者：日本福祉大学 石川